

選挙ってなに？



今日のデザートはいちごが食べたいな！



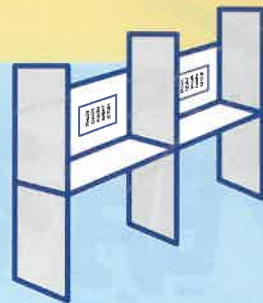
ぼく、ぜったいバナナ！



うーん…どうしようかな？



そうしよう！！



決まらないなら、多数決にしましょうか？



みんなの意見を聞いて何かを決めることって学校や家庭ではよくあるよね、みんなが大人になって参加する「選挙」も同じこと。
「選挙」は、いま住んでいるまちをよりよくしてくれる人＝みんなの代表者を選ぶんだ。



明るい選挙ってなに？



- 「選挙」では、本当にみんなの代表にふさわしいか、よく見て自分で判断し、すすんで投票することがとても大切なことです。
- お金やプレゼントをもらったから、その人に投票したとしても、「自分」の意思を伝えたことにはなりません。
- みんなが政治に関心を持って、すすんで投票に参加し、ルールに違反することなく選挙が行われることを「明るい選挙」といいます。

明るい選挙は、明るい未来をつくる基本となるものです。

ポスター作成のポイント

ポスターは、自分の考えたことや情報を伝えるための表現です。自分が表現したイメージが豊かに伝わるように、ポスターを見る人の気持ちになって絵や文字の工夫をすることが大切です。

文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 平田 朝一

小学校 (低学年～ 中学年)

伝えること、自分の気持ちを表現することをはっきりと分けるのではなく、選挙に対する思いや願いのイメージを身近なことや日常の経験などから素直に表現することが大切です。



小学2年生 京都府 森本 恵菜さん

画面の中央には、歌を歌ったり演奏したりする多くの人たちと、さまざまな動物が描かれ楽しさが伝わってきます。このように、日常の経験や夢などをもとに描くことで、みんなで楽しく選挙に行ってほしいという気持ちが伝わってきます。



小学4年生 山口県 松永 真歩さん

二人の手には投票用紙が握られ、画面中央には投票用紙でつくられた「未来」の文字が描かれています。さらに1枚1枚の角度をかえるなど工夫しています。このように、選挙の投票の場面から考えて描くことで、投票した一票が明るい未来につながってほしいという気持ちが伝わってきます。

ヒント 1

日常の経験や夢などをもとに描く

ヒント 2

選挙の投票の場面から考えて描く